

# 平成28年度

## 新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査

### 施設等調査 単純集計表

#### [表の見方]

- ・上段:回答件数、下段:構成比%を表す。
- ・百分率(%)の計算は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。
- ・表の見出し、選択肢は表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・図表中の「-」は回答者が皆無のもの、「0.0」は回答者の割合が0.05%未満のため四捨五入の結果0.0%となったものである。

抽出数	有効回収数	有効回収率
57件	36件	63.2%

施設の概要

問1 指定を受けているサービスの種類

調査数	区内の介護老人福祉施設	区外の介護老人福祉施設	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	特定施設入居者生活介護（介護型の有料老人ホーム）	無回答
36	5	17	6	8	-
100.0	13.9	47.2	16.7	22.2	-

問2 施設の組織（法人格）

調査数	株式会社（特例有限会社を含む）	合名・合資会社	社団法人	社会福祉法人	財団法人	医療法人	特定非営利活動法人（NPO法人）	その他	無回答
36	9	-	1	25	-	1	-	-	-
100.0	25.0	-	2.8	69.4	-	2.8	-	-	-

施設の概要 問3 施設の職員体制 (実人数)

問3 職員体制 医師 (常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.03	0	1

問3 職員体制 医師 (非常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
34 100.0	1.47	0	7

問3 職員体制 介護職員 (常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
35 100.0	22.17	4	69

問3 職員体制 介護職員 (非常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
34 100.0	11.76	3	34

問3 職員体制 看護職員 (常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
35 100.0	2.63	0	5

問3 職員体制 看護職員 (非常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
35 100.0	2.40	0	12

問3 職員体制 生活相談員 (常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
35 100.0	1.60	0	5

問3 職員体制 生活相談員 (非常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
34 100.0	0.26	0	2

問3 職員体制 介護支援専門員 (常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	1.33	0	4

問3 職員体制 介護支援専門員 (非常勤)

調査数	平均	最小値	最大値
34 100.0	0.26	0	2

施設の概要 問3 施設の職員体制（実人数）

問3 職員体制 P T（理学療法士）（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.0	0	0

問3 職員体制 P T（理学療法士）（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
34 100.0	0.50	0	2

問3 職員体制 O T（作業療法士）（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.03	0	1

問3 職員体制 O T（作業療法士）（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.16	0	1

問3 職員体制 S T（言語聴覚士）（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.00	0	0

問3 職員体制 S T（言語聴覚士）（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.0	0	1

問3 職員体制 歯科医師（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.00	0	0

問3 職員体制 歯科医師（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.09	0	1

問3 職員体制 歯科衛生士（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.00	0	0

問3 職員体制 歯科衛生士（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
32 100.0	0.03	0	1

施設の概要 問3 施設の職員体制（実人数）

問3 職員体制 管理栄養士（常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
35 100.0	0.6	0	1

問3 職員体制 管理栄養士（非常勤）

調査数	平均	最小値	最大値
33 100.0	0.1	0	1

施設の概要

問4① 定員数

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	70.5	9	180

問4① 定員数

調査数	20人未満	20～49人	50～74人	75～99人	100～149人	150人以上	無回答
36 100.0	6 16.7	6 16.7	4 11.1	11 30.6	6 16.7	3 8.3	- -

問4② 入所(居)者数計

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	56.4	0	179

問4② 入所(居)者数計

調査数	20人未満	20～49人	50～74人	75～99人	100～149人	150人以上	無回答
36 100.0	5 13.9	6 16.7	3 8.3	11 30.6	3 8.3	2 5.6	6 16.7

施設の概要

問4② 入所(居)者数 要支援1

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	0.69	0	6

問4② 入所(居)者数 要支援2

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	0.42	0	7

問4② 入所(居)者数 要介護1

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	4.61	0	29

問4② 入所(居)者数 要介護2

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	5.94	1	18

問4② 入所(居)者数 要介護3

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	14.47	3	54

問4② 入所(居)者数 要介護4

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	20.50	0	52

問4② 入所(居)者数 要介護5

調査数	平均	最小値	最大値
36 100.0	21.17	0	54

尊厳の保持について

問5 尊厳の保持の取組み

調査数	事業理念に明記している	職員への研修を実施している	現場で先輩職員から伝えている	ガイドラインを設けている	具体的な対応マニュアルを作成している	必要に応じて個別に指導している	その他	特に何も行っていない	無回答
36	28	29	23	7	9	23	3	1	1
100.0	77.8	80.6	63.9	19.4	25.0	63.9	8.3	2.8	2.8



口腔管理の状況について

問6 口腔状況の把握

調査数	把握している	把握していない	無回答
36	36	-	-
100.0	100.0	-	-

問6-1 把握の方法

調査数	職員が観察している	入所（居）者本人から聞いている	家族等から聞いている	かかりつけ歯科医に聞いている	施設で定期的に歯科健診を行っている	その他	無回答
36	34	15	12	29	13	2	-
100.0	94.4	41.7	33.3	80.6	36.1	5.6	-

問7 誤嚥や窒息について、不安や心配なことの有無

調査数	ある	ない	無回答
36	33	1	2
100.0	91.7	2.8	5.6

問7-1 相談できる専門家の有無

調査数	いる	いない	無回答
33	26	5	2
100.0	78.8	15.2	6.1

認知症の支援体制について

問8 認知症ケアに関する方針を定めているか

調査数	定めている	定めていない	無回答
36	28	8	-
100.0	77.8	22.2	-

問9 認知症への対応に関する職員の研修の行い方

調査数	外部の研修を受けている	専門家を招いて内部研修を行っている	職員間で勉強会を行っている	その他	特に行っていない	無回答
36	24	4	25	2	1	-
100.0	66.7	11.1	69.4	5.6	2.8	-

問10 BPSDへの対応で特に気をつけている症状

調査数	徘徊	暴言・暴力	介護の拒否	異食	不眠・妄想	幻覚	抑うつ状態	その他症状	特に気をつけていることはない	該当する者はいない	無回答
36	24	19	8	19	13	3	9	1	-	-	1
100.0	66.7	52.8	22.2	52.8	36.1	8.3	25.0	2.8	-	-	2.8

問11 認知症の方への対応の課題

調査数	症状の特性に応じた対応	症状の重度化への対応	権利擁護に関する対応	医療機関との情報共有	認知症の早期診断	専門的な医療の提供	認知症への対応に関する職員のスキルアップ	通帳の預かりや金銭管理への対応	その他	特にない	無回答
36	30	19	11	16	2	17	32	2	-	-	-
100.0	83.3	52.8	30.6	44.4	5.6	47.2	88.9	5.6	-	-	-

人生の最終段階における医療およびケアの方針について

問12 厚生労働省のガイドラインの認知・活用状況

調査数	ガイドラインに沿うよう指導している	知っているが、特に活用していない	知らない	無回答
36	15	16	5	-
100.0	41.7	44.4	13.9	-

問13 厚生労働省のガイドライン以外に利用している、手引きやマニュアル類

調査数	貴施設で作成したもの	市販されているもの	その他	利用しているものはない	無回答
36	23	2	1	10	-
100.0	63.9	5.6	2.8	27.8	-

問14 人生の最終段階における医療およびケアに関する方針

調査数	入所（居）施設で人生の最終段階に望む医療およびケアを行う	原則として、施設での人生の最終段階に望む医療およびケアを行う	その他	特に方針はない	無回答
36	23	9	3	1	-
100.0	63.9	25.0	8.3	2.8	-

人生の最終段階における医療およびケアの実際について

問15 治療の選択について事前指示書を作成しているか

調査数	施設の方針として、作成している	施設の方針は特に決めていないが、作成している	作成していない	無回答
23 100.0	15 65.2	1 4.3	6 26.1	1 4.3

人生の最終段階における医療およびケア体制及び実践について

問16 夜間看護師のオンコール体制をとっているか

調査数	とっている	とっていない	無回答
23 100.0	21 91.3	2 8.7	- -

問17 医師との24時間の連絡体制をとっているか

調査数	とっている	とっていない	無回答
23 100.0	19 82.6	4 17.4	- -

問18 人生の最終段階における医療およびケアに関する職員の研修をどのように行っているか

調査数	外部の研修を受けている	専門家を招いて内部研修を行っている	職員間で勉強会を行っている	その他	特に行っていない	無回答
23 100.0	9 39.1	7 30.4	21 91.3	1 4.3	1 4.3	- -

問19 職員向けに必要な研修テーマ

調査数	医療およびケアの方針について	医療およびケアのマニュアルについて	医療およびケアの体制やチームケアについて	医療およびケアの知識や技術について	医療およびケアにおける死生観を育める教育について	職員間の医療およびケアに関する話し合いについて	その他	わからない	無回答
23 100.0	14 60.9	12 52.2	20 87.0	17 73.9	16 69.6	16 69.6	- -	- -	- -

問20 人生の最終段階における医療およびケアを行うにあたっての問題点

調査数	看取りの意思確認が困難・不十分である	看取りに関する最終段階の知識が不十分である	人生の最終段階における看取りの機会が不十分である	透きかたの適切な方法が職員に十分浸透されていない	看取りを行うための医療従事者（看護師など）が不足している	看取りの連携が不十分である	看取りの連携が不十分である	難たしい吸引などの医療行為の対応が	その他	特にな	無回答
23 100.0	11 47.8	8 34.8	7 30.4	7 30.4	4 17.4	4 17.4	4 17.4	11 47.8	2 8.7	1 4.3	1 4.3

問21 過去1年間で、看取りをしたケースの有無

調査数	ある	ない	無回答
23 100.0	19 82.6	4 17.4	- -

問21 過去1年間で看取りをした回数

調査数	1件	2件	3件	4件	5〜9件	10〜19件	20件以上	無回答
19 100.0	3 15.8	2 10.5	1 5.3	1 5.3	5 26.3	5 26.3	2 10.5	- -